

三重の木で家作りをしたくて 地元で就職、独立しました



タカハシ 孝明さん(37)
尾鷲市出身、10歳の時に御浜町へ。高校を卒業後、地元の建設会社に就職。現場経験を積んで34歳の時に設計からプランニング、施工までを行う「榎作建築」として独立。

生まれ 尾鷲 ▶▶▶ 学校 御浜 ▶▶▶ 仕事 御浜

◎祖父の兄やその息子も地元の大工。先祖に導かれた天職だと笑う

◎要望に応じ、家具をはじめ鴨小屋や犬のゲージなども作る

◎会社勤め時代の親方がくれたノミセットなど、大切な仕事道具



◎一本一本の木の特性を見極めて地元ならではの家作りをする



◎古民家風や洋風など、事務所の壁には個性豊かな施工例の写真がずらりと並ぶ

地元の木材を使って形に残るものを作りたい

地元で建築業をしようと思っただきっかけは?

「高校時代、建設現場でのアルバイトで形に残るものを作る仕事の良さを実感しました。特に、害虫に強い尾鷲檜や三重県産の杉など、自分の生まれ育った地元にはいい素材がある。そこにこだわった家作りをしたくて、この地元に残ってますね」

本音で付き合えるから余計なストレスもない

地元で働く良さとは?

「最近では施工主さんも、仕事仲間も地元の同世代。例えば従業員や塗装は高校の同級生、板金や左官は後輩、クロス張りには5歳上の先輩が自然と集まっています。そうした縁でつながり気心知れた者同士がチームになって働くのは楽しいし、なんでも話しやすい。というか本音で話さないとチームに支障が出ます。結果、ストレスが少なく、仕事に専念できて、いい環境ですよ」

地域に貢献しながらずっと地元で暮らしたい

御浜町の魅力とは?

「豊かな自然とのんびりとした土地柄、そして人。地域の消防団や青年団の人たちもみんな打ち

解けて、自分も含め、地域の活性化に貢献したいという気持ちの人が多くですね。ターナーや移住者でも垣根なく歓迎するおらかさがあると思いますよ」

将来の夢は?
「今は実家暮らしですが、いつかは、三重の木を使った自分の家を自分の手で作るのが、とりたい夢。そして、地元の誇る尾鷲檜の家を作り続けていきたいですね」



◎現在施工中の同級生の現場の前で。公私共に仲がいい仕事仲間と一緒に

榎作さんの御浜ライフ



釣りは趣味というより生活の一部!?



◎家から徒歩1分でブリなどが釣れます

◎事務所や現場に姿が見えない時は大抵、ここで釣りをしています



◎雄大で広い浜辺を眺めるだけで心が落ち着きますね

◎地元を愛する若手が元気!



◎20~40代の現役メンバーをはじめ、OBも集う青年団のイベント「御浜ビアガーデン」の様子◎開催告知ポスター

4世代の大家族で賑やかに子育て

◎妻の実家の玄関先にて。家族の笑顔が仕事の原動力です!



◎仲良し家族です!

小学校、高校も一緒という地元っ子の妻と26歳の時に結婚。今は小学生の娘と息子、両親、93歳になる祖母の4世代で暮らしています。仕事場の隣には妻の実家も。子育てのサポートは万全です!

◎地元で買えない道具などを津や名古屋へ買いに行くことも

◎名古屋へのアクセス/電車ならJR紀勢本線經由関西本線の特急ワイドビュー南紀と普通電車利用で、紀伊市木から約3時間20分。車なら紀勢自動車道、伊勢自動車道、東名阪自動車道経由で約3時間

たとえば、こんな

榎作さんの1週間

CADでの図面作成から現場作業まで、仕事内容は多種多様。その時によって1日中室内or外仕事の場合も。

Monday..... 仕事

朝はまず、事務所へ出勤。週末の間に届いたメールをチェックし、施主の要望や現場からの報告、仕事の依頼など確認してから現場へ向かうのが日課です。



Tuesday..... 仕事

時には、施主との打ち合わせで1日費やすこともあります。直接会ってじっくりと話を聞き、希望する家のイメージを固めます。

Wednesday..... 仕事

現場にはできるだけ足を運び、細かな確認作業も欠かしません。この日は、通気断熱WB工法という省エネ技術で建設中の住宅へ。高校の後輩でもある左官担当者と最終チェック。



Thursday..... 仕事

雨で現場が休みの日は、事務所横の作業場で仕事。元々大工なので家のイメージに合わせたオリジナルの家具作りも得意です。

Friday..... 仕事

御浜町はみかんの産地。中学校からの先輩が3代目を務めるみかんの卸し加工会社へ、青年団や仕事の打ち合わせも兼ねて訪問。ついのおしゃべりがいい息抜きにもなっています。



Saturday..... 仕事

棟上げ前にはいつも、会社勤め時代にお世話になった先代社長の墓参りへ。初心を取り戻し、気持ちを引き締めます。

Sunday..... 休み

休みの日は地元青年団の楽しい会合にも参加。2014年に発足10周年を迎え、42歳の前厄までメンバーとして活動します。この日は奉仕活動の一環でもある、地元の草刈りの打ち上げ。



取材メモ

2011年に独立後、仕事の評判は上々で現在は2人の従業員も雇用する榎作さん。爽やかな笑顔と穏やかな口調に人柄の良さが窺え、行く先々で周囲の人が本心で彼を褒め、慕うのも納得。「地元を出たいと思ったことは一度もない」とサラリと語る芯の強さも魅力。

◎お財布事情

子どもたちも小学生で、学費も食費もまだ大きな負担ではありませんが、将来にそなえて貯蓄は欠かせませんね。実家暮らしのため家賃も助かってます。出費といえば携帯やPCなどの通信費とガソリン代でしょうか。